

平成 24 年 8 月 10 日

各 位

セイノーホールディングス株式会社
三菱地所株式会社
三菱地所リアルエステートサービス株式会社
三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

セイノーホールディングスが企業価値最大化に向けた CRE 戦略*策定・推進プロジェクトを本格始動
～三菱地所グループと三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券をパートナーに選定～

セイノーホールディングス株式会社(本社／大垣市田口町 1 番地、田口義隆社長)は、三菱地所株式会社(本社／千代田区大手町、杉山博孝社長)と三菱地所リアルエステートサービス株式会社(本社／千代田区大手町、清沢光司社長)及び三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社(本店／千代田区丸の内、豊泉俊郎社長)との間で、CRE 戦略策定・推進に向けたパートナーシップ契約書を締結いたしました。

セイノーホールディングスでは、本年 4 月、「不動産開発部」を新設し、CRE 戦略に本格的に着手しておりますが、今後、不動産のプロフェッショナルからソリューション&サービスを得ることで、より効果的な CRE 戦略の策定・推進を通じた企業価値最大化と収益力の更なる向上を目指します。

具体的には、セイノーホールディングスが所有する不動産基礎情報のデータベース化を始めとし、多層階のトラックターミナル建設による同業他社とのターミナルの共同利用や倉庫と一体となったロジスティック事業の展開の他、遊休地の有効活用等を積極的に進めて参ります。

三菱地所グループでは、グループのバリューチェーンの強化を通じた顧客起点の価値創造を念頭に、セイノーホールディングスの不動産潜在価値の最大化に貢献していくと共に、CRE 戦略サポートのトップ企業を目指して参ります。

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券は、ファシリテーターとして適切なアドバイスをを行い、本プロジェクトの円滑な推進に貢献して参ります。

以上

*CRE 戦略:企業の所有する不動産について企業価値向上の観点から見直しを行い、有効活用を図る戦略